

予算決算常任委員会委員長報告

去る2月28日及び29日の本会議において、議長から本委員会に付託されました案件は、議案12件です。議案につきましては、各分科会におきまして慎重な審査を行い、各分科会長から報告を受けた後、報告に対する、質疑、討論、採決を行いました。以下審査の経過と結果について順次報告いたします。

記

1 審査年月日 令和6年3月18日(月)

2 場 所 議 場

3 出席委員 小久保博雅、金森すみ子、毛呂一夫、斉藤 章
永井 司、青野康子、高橋 誠、工藤日出夫、
大嶋達巳、村田裕子、桜井 卓、保角美代、
諏訪幸男、岡村有正、湯沢美恵、中村洋子、
今関公美、島野和夫、現王園孝昭

4 審査結果

「議案第1号」令和6年度北本市一般会計予算については、賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第2号」令和6年度北本市後期高齢者医療特別会計予算については、賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第3号」令和6年度北本都市計画事業久保特定土地区画整理事業特別会計予算については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第4号」令和6年度北本市国民健康保険特別会計予算については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第5号」令和6年度北本市介護保険特別会計予算については、賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第6号」令和6年度埼玉県央広域公平委員会特別会計予算については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第7号」令和6年度北本市公共下水道事業会計予算については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第22号」令和5年度北本市一般会計補正予算（第10号）については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第23号」令和5年度北本市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第24号」令和5年度北本都市計画事業久保特定土地区画整理事業特別会計補正予算（第4号）については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第25号」令和5年度北本市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第26号」令和5年度北本市介護保険特別会計補正予算（第4号）については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

◎「議案第1号」について

初めに、総務文教分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

（1）債務負担行為に関して、「北本市文化センター大規模改修工事設計業務3,038万円について、建替えではなく大規模改修工事を行うこととした経緯と理由について」質疑がありました。

（2）県支出金のうち県補助金に関して、「埼玉版スーパー・シティプロジェクト推進補助金として100万円が計上されているが、補助率及びどういった事

業に対する補助金なのか」と質疑がありました。

(3) 総務費のうち総務管理費に関して、「外部副業人材活用事業として業務支援委託料710万円が計上されているが、どのような人材に何をしてもらおうとしているのか」、「外部副業人材を集める方法と予算の内訳について」質疑がありました。

企画財政費に関して、「第六次北本市総合振興計画策定事業に関わる経費が1,163万6,000円計上されているが、各事業及び予算額の内訳について」、「第五次北本市総合振興計画で積み残していることや改善点について」質疑がありました。

(4) 教育費のうち教育総務費に関して、「給付型奨学金給付事業として新たに800万円が計上されているが、事業の対象要件について」質疑がありました。

学校施設整備事業経費に関して、「市内全ての小学校及び中学校体育館に空調機器いわゆるエアコンを設置するということで、基本設計委託料及び実施設計委託料が計上されているが、断熱工事を行った場合ランニングコストの面で15年目から黒字に転換していくという文部科学省の試算を踏まえて、設計の中で断熱工事を行うことを想定した積算内容となっているのか」等の質疑がありました。

小学校費及び中学校費に関して、「令和5年度予算における中学校費の就学援助経費に給食費扶助737万9,000円が計上されており、令和6年度予算においても小学校費の就学援助経費に給食費扶助970万2,000円が計上されているが、中学校費に全く計上されていない理由について」質疑がありました。

次に、健康福祉分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 民生費のうち社会福祉費に関して、「生活困窮者自立支援業務経費が前年度比10.9%の増となっている理由について」、「重層的支援体制整備経費の共生福祉課部分について、前年度から見直した内容について」、「訪問介護サ

ービス等利用者負担補助金が前年度より増額となっている要因について」等の質疑がありました。

児童福祉費に関して、「保育所運営経費のうち電算処理業務委託料について、保育支援システムを活用することによって具体的にどのような改善が見込めるのか」等の質疑がありました。

(2) 衛生費のうち保健衛生費に関して、「1か月児健康診査助成金の内容と対象人数の見込みについて」、「こども家庭センター設置に関する経費及び業務内容について」質疑がありました。

次に、建設経済分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 債務負担行為に関して、「立地適正化計画策定業務について、令和6年度から令和7年度までの2年間で、居住誘導区域や都市機能誘導区域など、どのような考え方で進めていくのか」と質疑がありました。

(2) 繰入金のうち基金繰入金に関して、「南部地域整備基金繰入金5,696万9,000円について、どのような事業に使う予定なのか、また、南部地域整備基金の運用の今後の考え方について」、「森林環境整備基金繰入金779万8,000円はどのように使われるのか」と質疑がありました。

(3) 総務費のうち市民生活費に関して、「自転車乗車用ヘルメット購入費補助金180万円の積算根拠について」、「自転車乗車用ヘルメット購入費補助金の具体的な申請方法について」等の質疑がありました。

(4) 衛生費のうち環境衛生費に関して、「令和6年度のゼロカーボンシティ実現促進補助金1,000万円の内容について」質疑がありました。

(5) 商工費のうち商工振興費に関して、「観光振興業務経費において、会津坂下町との姉妹都市交流のための予算を新たに計上しているが、交流事業を強化することに至った経緯について」質疑がありました。

(6) 土木費のうち道路新設改良費に関して、「踏切整備負担金7,000万円の内容について」質疑がありました。

都市計画総務費に関して、「台原地区・中丸南地区土地利用可能性検討調査事業946万9,000円の実施内容、台原地区の地権者数、営農状況など、現状の見通しについて」質疑がありました。

街路事業費に関して、「中央通線整備事業経費の調査業務委託料350万円について、令和5年度に実施した調査に基づき、どのように事業を進めていくのか、内容と今後の方向性について」質疑がありました。

(7) 消防費のうち消防施設費に関して、「消防施設整備事業経費が大幅に増額となっている要因について」質疑がありました。

総務文教分科会会長報告に対し、「広報紙について、印刷製本費に加えて配布委託料も大幅に増えているという質疑に対し、これまで広報の配布漏れ等があつて届かなかつたというような答弁があつたとのことだが、実際にどのような状況にあつたのか、また、なぜそのようなことが起きたのかということについて質疑又は答弁があつたか」、「第五次北本市総合振興計画で積み残していることや改善点について、具体的にどのような問題に的確に対応できなかったのか、また、次期計画において的確に対応するために現計画とどのような違いがあるかについて質疑又は答弁があつたか」、「外部副業人材を集める方法と予算の内訳についての答弁に5事業を想定しているとあるが、この5事業とはどのような事業なのかについて質疑又は答弁があつたか」と質疑がありました。

健康福祉分科会会長報告及び建設経済分科会会長報告に対する質疑はなく、本案に反対の討論が1件ありました。

◎「議案第2号」について

健康福祉分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 後期高齢者医療保険料に関して、「保険料率改定及び激変緩和措置の内容について」質疑がありました。

健康福祉分科会会長報告に対する質疑はなく、本案に反対の討論が2件ありました。

◎「議案第3号」について

建設経済分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 事業費のうち土地区画整理費に関して、「令和6年度の事業費予算の中で、地権者にとって遅れて困っている部分については今後どのように進めていくのか、また、予定どおり予算全額を執行して街路整備できた場合の事業進捗率について」質疑がありました。

建設経済分科会会長報告に対する質疑はなく、討論もありませんでした。

◎「議案第4号」について

健康福祉分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 総務費のうち総務管理費に関して、「電算処理業務委託料が前年度より増額している理由について」質疑がありました。

(2) 保健事業費のうち特定健康診査等事業費に関して、「特定健診等委託料6,008万5,000円について、特定健診の本人負担はなくなるという認識でよいか」と質疑がありました。

健康福祉分科会会長報告に対する質疑はなく、討論もありませんでした。

◎「議案第5号」について

健康福祉分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 保険給付費のうち介護サービス等諸費に関して、「介護予防住宅改修費負担金が前年度より増額となっている理由について」質疑がありました。

(2) 地域支援事業費のうち一般介護予防事業費に関して、「健康長寿事業経費について、前年度より増額になっている理由について」質疑がありました。

健康福祉分科会会長報告に対する質疑はなく、本案に反対の討論が2件ありました。

◎「議案第6号」について

総務文教分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 分担金及び負担金のうち負担金に関して、「令和5年度予算額2万

2,000円から27万9,000円に大幅に増えている理由と各構成団体の負担額について」質疑がありました。

総務文教分科会会長報告に対する質疑はなく、討論もありませんでした。

◎「議案第7号」について

建設経済分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 収益的収入及び支出に関して、「下水道使用料の改定による令和6年度予算への影響の詳細について」質疑がありました。

建設経済分科会会長報告に対する質疑はなく、討論もありませんでした。

◎「議案第22号」について

初めに、総務文教分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 総務費のうち総務管理費に関して、「北本市土地開発公社が解散したことによる残余金4億3,204万2,000円を公共施設整備基金積立金に補正増して積み立てる理由と補正後の残高見込みについて」質疑がありました。

(2) 教育費のうち小学校費及び中学校費に関して、「就学援助経費の学校給食費扶助が小学校費及び中学校費共に大幅補正減とした理由と積算根拠について」質疑がありました。

次に、健康福祉分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 民生費のうち社会福祉費に関して、「福祉施設応援給付金の内容について」質疑がありました。

児童福祉費に関して、「受験料等支援給付金の内容について」、「障害児通所給付費が再度の増額補正に至った経緯について」質疑がありました。

次に、建設経済分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 繰越明許費補正に関して、「北本総合公園スコアボード改修等事業1億4,985万1,000円を繰り越すことになった理由及び今後のスケジュールについて」質疑がありました。

(2) 農林水産業費のうち農業振興費に関して、「農業次世代人材投資事業補

助金の減額の要因について、また、市から就農希望者獲得に向けたアプローチは考えていたのか」と質疑がありました。

総務文教分科会会長報告、健康福祉分科会会長報告及び建設経済分科会会長報告に対する質疑はなく、討論もありませんでした。

◎「議案第23号」について

健康福祉分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 後期高齢者医療広域連合納付金に関して、「759万1,000円の減額の要因について」質疑がありました。

健康福祉分科会会長報告に対する質疑はなく、討論もありませんでした。

◎「議案第24号」について

建設経済分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 事業費のうち土地区画整理費に関して、「工事請負費6,262万1,000円の減、補償補填及び賠償金3,968万3,000円の減、合わせて1億円を超える減額補正となったが、事業は停滞しないのか」と質疑がありました。

建設経済分科会会長報告に対する質疑はなく、討論もありませんでした。

◎「議案第25号」について

健康福祉分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 保険給付費のうち高額療養費に関して、「高額療養費の支給対象者の内訳について」質疑がありました。

健康福祉分科会会長報告に対する質疑はなく、討論もありませんでした。

◎「議案第26号」について

健康福祉分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 地域支援事業費のうち介護予防・生活支援サービス事業費に関して、「介護予防・生活支援サービス事業費637万4,000円の増額の理由と、訪問型及び通所型の利用の伸びの傾向について」質疑がありました。

健康福祉分科会会長報告に対する質疑はなく、討論もありませんでした。

なお、各分科会会長から報告のあった内容の詳細につきましては、各分科会
会長報告のとおりですので、御覧いただきますようお願いいたします。

以上報告いたします。

令和6年3月22日

予算決算常任委員会
委員長 現王園 孝 昭

北本市議会議長 滝 瀬 光 一 様